



6月21日  
第126号  
本号4頁60円  
1年間(24回開封・送料込) 1700円

発行所  
東京都豊島区池袋  
2-11-2 白石ビル  
怒涛社  
電話(982) 3312  
振替(東京) 8-147121  
編集発行人 中川進

プロレタリア世界革命の旗の下  
万国の労働者団結せよ!  
労働者共産主義委員会

# 天皇制反対・皇太子訪沖 天皇訪米阻止に決起しよう

労共委は、現在天皇訪米・皇太子訪沖が策動されていることの反動的な内容を徹底的に暴露し、労働者人民が天皇制の廃止の立場に立ち、皇太子訪沖、天皇訪米に反対する闘いを積極的に強化し、闘いに決起しよう。

また、「万世一系」なる天皇の訪米によって、アジアへの侵略と反革命の日本帝国主义の同盟を強めようとしている。皇太子訪沖、天皇訪米は、紀元節・建国記念日の制定、防衛庁長官の内奏、自衛隊将校の関見、靖国神社法など、軌を一にするものである。

これらは、皇族および皇族と結びついた右翼反動勢力の独断ブルジョア的、自衛隊、自衛隊幹部、特権階級の結合の進展をせしめるものである。

資本家階級の侵略・反動、支配と抑圧のための道であり、武器である天皇・天皇主義勢力皇族、旧貴族、旧地主、新田軍人、神社勢力、右翼、小ブルジョア、ファシズム勢力は、国際反革命の頭目アメリカ帝国主義と同盟した日本帝国主义の侵略と反動の道を進める主要勢力の一つとなっている。

皇太子訪沖、天皇訪米は、こうした事態を一層おしすすめるものである。

第一に、インドシナ人民の偉大な勝利とそれに励まされたアジア人民の解放闘争の前進の中で、韓国、台湾を侵略しつつ支配をよめるために、沖繩の支配をよめるために、沖繩の「友好」を強めようとするものである。

第二は、三木内閣の不安定性をみるように、自民党支配の動搖が拡大しているなかで、「万世一系」の天皇に、日本国家を代表させることによって、国民的統合をはかるようとする方向をとろうとするものである。

政府支配階級は、エリザベス女王の来日のさい、英国と日本とは最も古い君主制の国である。君主制で民族の一体性をあらわすことができるとの効用を宣伝した。

支配階級は、天皇制によって階級対立と階級闘争、部落差別アイヌ人、沖繩人への差別をおおいかくし、民族排外主義を育て、反革命的民族統合と排外主義的侵略勢力を育てようとしているのである。

そのために、皇費二億四千六百万も計上し、エリザベス歓迎にせいかくさんまのパー

「侵略と反動の道を一層すすめる皇太子訪沖、天皇訪米反対」

労働者人民の皆さん、わが労働者共産主義委員会は七月皇太子訪沖、十月天皇訪米に断平反対し、絶決起することを訴える。

政府は、皇太子を沖繩海軍博覧会の総裁にすえ、七月一日、沖繩をおとすれさせようとし、十月には、天皇を訪米させることを計画している。

政府、資本家階級は、皇太子訪沖で、沖繩の人々を天皇制国家と日の丸の下への統合をはかり、日本帝国主义の沖繩支配を強化せんとしている。

また、「万世一系」なる天皇の訪米によって、アジアへの侵略と反革命の日本帝国主义の同盟を強めようとしている。

皇太子訪沖、天皇訪米は、紀元節・建国記念日の制定、防衛庁長官の内奏、自衛隊将校の関見、靖国神社法など、軌を一にするものである。

このことは、皇族および皇族と結びついた右翼反動勢力の独断ブルジョア的、自衛隊、自衛隊幹部、特権階級の結合の進展をせしめるものである。

資本家階級の侵略・反動、支配と抑圧のための道であり、武器である天皇・天皇主義勢力皇族、旧貴族、旧地主、新田軍人、神社勢力、右翼、小ブルジョア、ファシズム勢力は、国際反革命の頭目アメリカ帝国主義と同盟した日本帝国主义の侵略と反動の道を進める主要勢力の一つとなっている。

皇太子訪沖、天皇訪米は、こうした事態を一層おしすすめるものである。

第一に、インドシナ人民の偉大な勝利とそれに励まされたアジア人民の解放闘争の前進の中で、韓国、台湾を侵略しつつ支配をよめるために、沖繩の支配をよめるために、沖繩の「友好」を強めようとするものである。

第二は、三木内閣の不安定性をみるように、自民党支配の動搖が拡大しているなかで、「万世一系」の天皇に、日本国家を代表させることによって、国民的統合をはかるようとする方向をとろうとするものである。

政府支配階級は、エリザベス女王の来日のさい、英国と日本とは最も古い君主制の国である。君主制で民族の一体性をあらわすことができるとの効用を宣伝した。

支配階級は、天皇制によって階級対立と階級闘争、部落差別アイヌ人、沖繩人への差別をおおいかくし、民族排外主義を育て、反革命的民族統合と排外主義的侵略勢力を育てようとしているのである。

そのために、皇費二億四千六百万も計上し、エリザベス歓迎にせいかくさんまのパー

日本共産党は、君主制廃止を口にし、天皇の国政関与を禁止した憲法第四條、国事行為の範圍を規定した第七條を厳格に執行せよと主張している。

また、労働者人民は、自己の解放のために、彼らを打倒しなればならない。

わが労共委は、立憲的憲法天皇制を廃止し、社会主義共和国におおいかねばならないと考える。

また、労共委の愛知の組織は五月八日付で「労働者」を発売し「プロレタリア世界革命の不拔の誓を東海に！」との系統的宣伝を開始した。

すでに月刊の機関誌を専断して闘っている工業の同志などの例をはじめ全国で宣伝の武器が強化されてきている。

また、労働者人民は、自己の解放のために、彼らを打倒しなればならない。

わが労共委は、立憲的憲法天皇制を廃止し、社会主義共和国におおいかねばならないと考える。

また、労共委の愛知の組織は五月八日付で「労働者」を発売し「プロレタリア世界革命の不拔の誓を東海に！」との系統的宣伝を開始した。

すでに月刊の機関誌を専断して闘っている工業の同志などの例をはじめ全国で宣伝の武器が強化されてきている。

また、労働者人民は、自己の解放のために、彼らを打倒しなればならない。

わが労共委は、立憲的憲法天皇制を廃止し、社会主義共和国におおいかねばならないと考える。

また、労共委の愛知の組織は五月八日付で「労働者」を発売し「プロレタリア世界革命の不拔の誓を東海に！」との系統的宣伝を開始した。

すでに月刊の機関誌を専断して闘っている工業の同志などの例をはじめ全国で宣伝の武器が強化されてきている。

また、労働者人民は、自己の解放のために、彼らを打倒しなればならない。

わが労共委は、立憲的憲法天皇制を廃止し、社会主義共和国におおいかねばならないと考える。

また、労共委の愛知の組織は五月八日付で「労働者」を発売し「プロレタリア世界革命の不拔の誓を東海に！」との系統的宣伝を開始した。

すでに月刊の機関誌を専断して闘っている工業の同志などの例をはじめ全国で宣伝の武器が強化されてきている。

また、労働者人民は、自己の解放のために、彼らを打倒しなればならない。

わが労共委は、立憲的憲法天皇制を廃止し、社会主義共和国におおいかねばならないと考える。

また、労共委の愛知の組織は五月八日付で「労働者」を発売し「プロレタリア世界革命の不拔の誓を東海に！」との系統的宣伝を開始した。

すでに月刊の機関誌を専断して闘っている工業の同志などの例をはじめ全国で宣伝の武器が強化されてきている。

また、労働者人民は、自己の解放のために、彼らを打倒しなればならない。

わが労共委は、立憲的憲法天皇制を廃止し、社会主義共和国におおいかねばならないと考える。

また、労共委の愛知の組織は五月八日付で「労働者」を発売し「プロレタリア世界革命の不拔の誓を東海に！」との系統的宣伝を開始した。

すでに月刊の機関誌を専断して闘っている工業の同志などの例をはじめ全国で宣伝の武器が強化されてきている。

## 五・二九集会 戦闘的連帯を確認

東京千駄谷区民会館において五・二九リッジ闘争二周年集會がからとられた。

集會においては、日本赤軍の「プロレタリア国際主義と組織された暴力方針」世界革命統一戦線日本協議会を組織せよとのアピール、P.F.L.P.日本人医療隊からのアピールが読み上げられた。ついで、「拒否戦線」に結集しているP.F.L.P.の国際委員会、P.F.L.P.・G.C.の政治局、A.F.L.からの連帯のアピールが紹介された。

静岡、関西、三重塚からの連帯アピールが寄せられていること、祝電が寄せられていることが紹介されてから基調報告が述べられた。

続いて、救援連絡センターから現在の「企業爆破」弾圧における警察、マスコミの言論同断なデマ・キャンペーンと救援活動妨害について訴えがあった。

参加団体、政変、呼びかけ団体の発言として、関東学院大、学戦線、七・七アピール連絡協、京都底辺委員会、蜂起反帝戦

線、および、共産同赤軍派「プロレタリア」の基本的目的と性格をふまえて、現下の国際国内階級闘争の下での基本任務についての意志、一致をもち、決意を固め、断固として革命の前進を成しとげる跳躍台とすべきこと。

日本赤軍のこの間の闘いから学ぶべきものとして、プロレタリア国際主義は単なるスローガンや口先のものではなく、実践の問題であること、共同闘争を担うことによって相互の認識の一体化をもちとるという共産

主義運動のあり方と、革命的武装闘争、世界革命を担う主体の形成のあり方を示した。

人民の解放と革命の利益のためには国籍のちがいをこえて緊密な組織的連帯をもちとるべきでないことである。

次に、インドシナ三国民の完全勝利を喜び、彼らから教訓をえていく。日本の進歩的階級人民の任務は、世界革命の最前線の革命戦争の勝利のために最大の努力を払い、帝国主義国内に革命戦争の進撃と連帯して進むことである。

七・二九リッジ闘争はパレスチナ武装解放勢力と戦闘的日本人赤軍日本赤軍の戦闘的団結をもちとる偉大な闘いであった。

現在、世界革命の闘いは、いくつかの強大な勝利をもちとるものと、いかなる方向路線で闘結するべきかを实际的闘いによって教えている。

反スターリン主義の誤り、経済主義、改良主義と正に決別し、真に革命的な革命を強大で堅忍不拔の戦闘組織としてきたえあげねばならない。

また、労働者人民は、自己の解放のために、彼らを打倒しなればならない。

わが労共委は、立憲的憲法天皇制を廃止し、社会主義共和国におおいかねばならないと考える。

また、労共委の愛知の組織は五月八日付で「労働者」を発売し「プロレタリア世界革命の不拔の誓を東海に！」との系統的宣伝を開始した。

すでに月刊の機関誌を専断して闘っている工業の同志などの例をはじめ全国で宣伝の武器が強化されてきている。

また、労働者人民は、自己の解放のために、彼らを打倒しなればならない。

わが労共委は、立憲的憲法天皇制を廃止し、社会主義共和国におおいかねばならないと考える。

また、労共委の愛知の組織は五月八日付で「労働者」を発売し「プロレタリア世界革命の不拔の誓を東海に！」との系統的宣伝を開始した。

すでに月刊の機関誌を専断して闘っている工業の同志などの例をはじめ全国で宣伝の武器が強化されてきている。

また、労働者人民は、自己の解放のために、彼らを打倒しなればならない。

わが労共委は、立憲的憲法天皇制を廃止し、社会主義共和国におおいかねばならないと考える。

また、労共委の愛知の組織は五月八日付で「労働者」を発売し「プロレタリア世界革命の不拔の誓を東海に！」との系統的宣伝を開始した。

すでに月刊の機関誌を専断して闘っている工業の同志などの例をはじめ全国で宣伝の武器が強化されてきている。

また、労働者人民は、自己の解放のために、彼らを打倒しなればならない。

わが労共委は、立憲的憲法天皇制を廃止し、社会主義共和国におおいかねばならないと考える。

また、労共委の愛知の組織は五月八日付で「労働者」を発売し「プロレタリア世界革命の不拔の誓を東海に！」との系統的宣伝を開始した。

すでに月刊の機関誌を専断して闘っている工業の同志などの例をはじめ全国で宣伝の武器が強化されてきている。

労共委中央理論誌  
**共産主義革命**  
日本革命運動の現状を止揚し、プロレタリア革命の勝利の方向を明示する！

第5号  
好評発売中！  
450円  
申込みは怒涛社へ

The PROLETARIAN  
CORRESPONDENCE  
NO.11 発売中！150円

忍草母の会・闘いの記録  
**北富士闘争**  
8号以降2年間の闘いをまとめる  
★発売中 300円  
発行/北富士闘争連絡会  
怒涛社でも取り扱います

# 処分反対、スト権妥協反対 の要求を結集せよ

公労協の昨春、秋闘、今春の両方に対する処分が、一斉に発表された。これは、三十一日、処分を保留していた昨春の秋闘、国労、動労の闘争に對し、解雇十九名を含む九千名程度の処分を発表した。

公労協組合は、政府・当局の不当な処分攻撃に對して、大規模な波状ストを構えることを明らかにしている。

国労は、国電の二十四時間スト、特急、急行の指名ストなどを、また、動労は、順治闘争などを行いつつ六月四日以後にスト戦術を検討する。

二十七日緊急に開かれた公労協共同委員会は、「処分が出た場合、政府がスト権回復について前倒しの姿勢を示さない限り、既定方針通り一週間の長期ストを展開する」と六月三日の衆院社労委員会で、三本首相の態度をだし、この日国会にデモをかける方針を確認した。

公労協労働者が、このスト処分反対闘争を断乎うちぬくことは重大な意義がある。その他の労働者も、公労協労働者の闘いに支持を与え、政府への抗議闘争に参加し、そしてこの闘いの中で、「労使関係正常化論」などによって階級的立場を亮けられた。

「労使関係正常化論」などによって階級的立場を亮けられた。その闘争を断乎うちぬくことは重大な意義がある。その他の労働者も、公労協労働者の闘いに支持を与え、政府への抗議闘争に参加し、そしてこの闘いの中で、「労使関係正常化論」などによって階級的立場を亮けられた。

政府との力関係をより有利に闘い出す処分が、一斉に発表された。これは、三十一日、処分を保留していた昨春の秋闘、国労、動労の闘争に對し、解雇十九名を含む九千名程度の処分を発表した。

公労協組合は、政府・当局の不当な処分攻撃に對して、大規模な波状ストを構えることを明らかにしている。

国労は、国電の二十四時間スト、特急、急行の指名ストなどを、また、動労は、順治闘争などを行いつつ六月四日以後にスト戦術を検討する。

二十七日緊急に開かれた公労協共同委員会は、「処分が出た場合、政府がスト権回復について前倒しの姿勢を示さない限り、既定方針通り一週間の長期ストを展開する」と六月三日の衆院社労委員会で、三本首相の態度をだし、この日国会にデモをかける方針を確認した。

公労協労働者が、このスト処分反対闘争を断乎うちぬくことは重大な意義がある。その他の労働者も、公労協労働者の闘いに支持を与え、政府への抗議闘争に参加し、そしてこの闘いの中で、「労使関係正常化論」などによって階級的立場を亮けられた。

## 憲法論争と労働者階級

憲法論争と労働者階級の関係を論じている。憲法改正の動きは、労働者階級の利益とどう関連しているか、という問いかけから始まる。憲法は、国家の根本法であり、労働者階級の権利を保障する役割を果たしている。しかし、現在の憲法は、労働者階級の利益を十分に反映していない。憲法改正の動きは、労働者階級の権利を拡大し、労働者階級の利益を保障するために必要である。

憲法改正の動きは、労働者階級の利益とどう関連しているか、という問いかけから始まる。憲法は、国家の根本法であり、労働者階級の権利を保障する役割を果たしている。しかし、現在の憲法は、労働者階級の利益を十分に反映していない。憲法改正の動きは、労働者階級の権利を拡大し、労働者階級の利益を保障するために必要である。

憲法改正の動きは、労働者階級の利益とどう関連しているか、という問いかけから始まる。憲法は、国家の根本法であり、労働者階級の権利を保障する役割を果たしている。しかし、現在の憲法は、労働者階級の利益を十分に反映していない。憲法改正の動きは、労働者階級の権利を拡大し、労働者階級の利益を保障するために必要である。

憲法改正の動きは、労働者階級の利益とどう関連しているか、という問いかけから始まる。憲法は、国家の根本法であり、労働者階級の権利を保障する役割を果たしている。しかし、現在の憲法は、労働者階級の利益を十分に反映していない。憲法改正の動きは、労働者階級の権利を拡大し、労働者階級の利益を保障するために必要である。

憲法改正の動きは、労働者階級の利益とどう関連しているか、という問いかけから始まる。憲法は、国家の根本法であり、労働者階級の権利を保障する役割を果たしている。しかし、現在の憲法は、労働者階級の利益を十分に反映していない。憲法改正の動きは、労働者階級の権利を拡大し、労働者階級の利益を保障するために必要である。

憲法改正の動きは、労働者階級の利益とどう関連しているか、という問いかけから始まる。憲法は、国家の根本法であり、労働者階級の権利を保障する役割を果たしている。しかし、現在の憲法は、労働者階級の利益を十分に反映していない。憲法改正の動きは、労働者階級の権利を拡大し、労働者階級の利益を保障するために必要である。

憲法改正の動きは、労働者階級の利益とどう関連しているか、という問いかけから始まる。憲法は、国家の根本法であり、労働者階級の権利を保障する役割を果たしている。しかし、現在の憲法は、労働者階級の利益を十分に反映していない。憲法改正の動きは、労働者階級の権利を拡大し、労働者階級の利益を保障するために必要である。

憲法改正の動きは、労働者階級の利益とどう関連しているか、という問いかけから始まる。憲法は、国家の根本法であり、労働者階級の権利を保障する役割を果たしている。しかし、現在の憲法は、労働者階級の利益を十分に反映していない。憲法改正の動きは、労働者階級の権利を拡大し、労働者階級の利益を保障するために必要である。

労働者人民のなかに怒涛を革命的労働者の闘いのために

### 怒涛の定期購読を!

定価60円 ★1年分1,700円 (送料とも)

郵便振替 東京 8\*147121

憲法改正の動きは、労働者階級の利益とどう関連しているか、という問いかけから始まる。憲法は、国家の根本法であり、労働者階級の権利を保障する役割を果たしている。しかし、現在の憲法は、労働者階級の利益を十分に反映していない。憲法改正の動きは、労働者階級の権利を拡大し、労働者階級の利益を保障するために必要である。

憲法改正の動きは、労働者階級の利益とどう関連しているか、という問いかけから始まる。憲法は、国家の根本法であり、労働者階級の権利を保障する役割を果たしている。しかし、現在の憲法は、労働者階級の利益を十分に反映していない。憲法改正の動きは、労働者階級の権利を拡大し、労働者階級の利益を保障するために必要である。

憲法改正の動きは、労働者階級の利益とどう関連しているか、という問いかけから始まる。憲法は、国家の根本法であり、労働者階級の権利を保障する役割を果たしている。しかし、現在の憲法は、労働者階級の利益を十分に反映していない。憲法改正の動きは、労働者階級の権利を拡大し、労働者階級の利益を保障するために必要である。

憲法改正の動きは、労働者階級の利益とどう関連しているか、という問いかけから始まる。憲法は、国家の根本法であり、労働者階級の権利を保障する役割を果たしている。しかし、現在の憲法は、労働者階級の利益を十分に反映していない。憲法改正の動きは、労働者階級の権利を拡大し、労働者階級の利益を保障するために必要である。

### 「パンフレット」

#### 三塚塚、朝鮮、天皇訪米問題における労共委の主張

定価一〇〇円

怒涛社

3

わが委員会は七月一日のベトナム協定に對し、委員会の態度を明らかにした。...

人民は米帝とチユー政権のこうした策動を粉砕し、南ベトナムの地主、買収資本階級、特権官僚の支配を打倒し米帝を追放した。...

インドシナ三国人民の勝利万歳!!

争に敵対するブルジョア勢力に発展する可能性をもっている。現在、三国では人民武装勢力が革命政府の下での秩序の維持に当っているといわれている。...

【下】

歓迎すると称してインドシナ三国との関係改善につとめている「マヤクス号事件」でタイ政府は米帝と対立するポーズをとるなどインドシナにおける孤立化を恐れ、米帝に全面的に依拠する方向から離れ、三国との関係を維持しながら国内の支配を維持するために画策しはじめていた。...

5・20狭山差別裁判 糾弾集会開かれる

五月二十日、東京北千住にある常盤山出所において、5・20差別裁判糾弾の闘いを迎える。...

# 企業爆破の名による 権力の弾圧

警視庁公安部が五月十九日に「無政府主義者のグループを『韓国産業経済研究事件の犯人』として逮捕し、さらに一連の侵略企業爆破事件の『犯人』と断定した」と新聞発表している。

この逮捕に関連して、政府は官房長官井出の談話を発表し、「この間、多数の国民各位の協力と激励を頂き、感謝する。こんなにも一層の協力をお願いする。など」とわざわざ宣言している。

この逮捕は、警視庁自身の発表によれば、公安部「極左暴力取締本部」が、声明文の特徴などから目をつけていた「奇襲グループ」への張込み中、トラバールウッチの領収書を手入れし、また顔写真で目撃者の証言がとれたため行ったと称している。

逮捕後、特捜本部は連日このように新聞発表を行い、さも「事件」が日々明らかになりつつあるかのように粧っているが、彼等が発表している「証文」なるものは「材料」とか「地下室のハイ」と言ったとかいう「アテ」が警視庁特捜本部が五月三日に発表した「爆破事件の全容」に等しい。もともと多数の台も出まわっているといふタイプライターがみつければ、それが「証文」でもあつかうように仕立てられ、さらにそれを持つていたとされる大連寺などは、ただ、それだけの理由で、再明文を送ったところを(自分は)「やった」とそれをうそに自供したことにされている。その他「自供」もなつたとか「ハイ」と言ったとかいう「アテ」が警視庁特捜本部が五月三日に発表した「爆破事件の全容」に等しい。

わが委員会は、一連の侵略企業爆破事件が、一定の政治目的を持って行われたものであると解釈している。

「東アジア反日武装戦線の名ですらめられている一連の闘争は、侵略企業爆破という目的がはっきり表明されており、不適当な犠牲が多いという限界もあつたが、侵略者、日本の巨大独占体への武装闘争としての意義をもっている」(怒涛四月二十六日号)

これらの闘争は、侵略企業爆破、被抑圧民族・人民への連帯という目的で闘われたものであり、そうした目的に限定されている限りでは、日本における権力奪取にむけての計画としての戦術の一環とみなすことは困難であり、また侵略されている民族、抑圧されている人民の解放

闘争組織との結びつき点でも弱い点を持つていようにならる。その意味では、無政府主義者の直接行動の立場の限界に似たものを持つていようにならる。マルクス主義者は、無政府主義者のようなテロリズム主体の方針には反対である。

しかし、侵略企業を糾弾し、被抑圧民族と懲罰を与える政治闘争であり、被抑圧民族・人民との連帯を行動で示した闘争であり、権力を握っている支配階級には武装した力で対決するということを示した意義は全く明確である。

日共は、これらの闘争に対して、こんなことをしても侵略もアイヌ人抑圧もやめさせられるわけがないと言つて非難している。から言つて、今回の逮捕は根本的な、政治的フレーム・アップの性質を帯びざるを得ない。

闘う労働者・人民にとっては、誰なのかということである。今日の侵略加担者、排外主義者の続出の状況の中で、侵略企業を糾弾するだけでは、無意味な進歩的なことであり、糾弾されるべきは、侵略、抑圧、反革命の手を止め、また労働者、人民を積極的に動員しようとしている資本家階級である。

支那階級が、この一連の闘争に表わした恐怖感と権威の喪失を、新聞発表に表れたような捜査過程(公安中心の、政治的傾向から、このグループがやつたにちがいないと認められる)や「日」で事件を組み立てようという方向を見せ、また「この闘争が人民に理解されることが不可欠なことも多い」ということであるといわれ、これは確信している。

それとともに、こうした政治警察の弾圧に対抗するためには、サクルルではなく、全国的な(そして国際的な)中央集権化された政治活動に依拠した活動を進めることが不可欠なことも多い。この闘争が人民に理解されることが多いといわれ、これは確信している。

統一戦線の形態論議は、この方向を促進するものとして具体的に検討されるべきであった。社民と抽象的な関係性としてあらかじめ観念的に枠付けすることは益のないことである。

第二は、「労働者政府」に共産主義者が参加することが、権力奪取にいかなる意味をもつかにこの点に注目してである。

コミンテルンの十一月テーゼは、先に述べたように⑤の労働者政府が「真の労働者政府」完全なプロレタリア独裁を代表するもの」として、他の4つの「労働者政府」と区別している。だが、①④の「労働者政府」が議会民主主義に立脚した「労働者政府」であり、⑤のソビエト民主主義に立脚した(プロレタリア)「労働者政府」と根本的に異なるものであることを必ずしも明確に示していない。それは、単に⑤も含めて、「労働者政府」という規定に一括されているということだけでなく、実践上、③④の「労働者政府」が建設的⑤の労働者政府に移行するかのような幻想に陥る位置付けをもち込まれていることにも明らかである。すなわち③④の「労働者政府」が「樹立されている場合には、この政府が独裁実現闘争の重要な出発点となりうる」といって権力奪取を行なうにあつて、議会制民主主義に立脚する「労働者政府」に

## D、プロレタリア 独裁権力とプロレタリア統一戦線戦術をめぐる論争続

一九七二年十一月コミンテルン第四回大会で決議された「戦術に関するテーゼ」は、前年の「十一月テーゼ」をさらに推し、「発展」させたものである。

全労働者および無党派の全労働者と共同闘争を行なうという提案である。「統一戦線政策を遂行するうえで、特に重要となるのは、煽動効果のみならず、組織的な成果もあげよう」とである。労働者階級のものの間に組織的な場を固められるような機会が、一度といえども見逃してはならない。(一)場評議会、各労働者組織、および無党派労働者からなる管理委員会、行動委員会等)と述べ、更に統一戦線の表現についての「真の表現は、下部からすなわち労働者自身の深層から行なわれる以外は、不可能である。しかしながら共産主義者政府、ある場合は、敵対的な労働者階級の指導者と交渉を進めることも拒否してはならないし

また本家に対してその交渉経過について、絶えず、そのすべてを知らせておかなければならない」と言っている。

こうした「統一戦線戦術全体の不可避な結論として生れてくるのが「労働者政府」または「労働者・農民の政府」の「スローガン」であるといふ。

「戦術テーゼ」は、現にある、あるいはこれから実現可能な労働者政府として、五つのタイプ(①自由主義的な労働者政府、②社会民主主義的な労働者政府、③労働者および農民の政府、④共産主義者の参加する労働者政府、⑤純然たるプロレタリア的労働者政府)をあげ、それぞれに対する態度を明らかにしている。共産主義者の態度を決める中で、共産主義者が参加してもよい政府は③と

しも成功していない。大会でのジノエフの発言によると「統一戦線は連帯同盟とか改良主義者との合同とかを意味するのではなく、労働者階級の日常要求のための共同闘争である。これは「完全なプロレタリア」を代表するものは、共産主義者のみでつくられる、真の労働者政府(上記の⑤)以外にはない」と宣言された。

この「戦術テーゼ」は、満場一致で採択されたが、「下からと上からの統一戦線」を言っている。スローガンが議会制からのみ掲げられるとすれば、無価値である。それは階級闘争の代用品にはならない。(コミンテルン宣言)である。

ラテックは、ドイツでの共産党と社会民主党の交渉について批判したルートフィッシャーら

に答えて「ドイツの共産主義者が君主主義に対して行動を起すには、単独の力では十分である。(これは、二年六月賠償の債務とヴェルサイユ条約を履行しようとするブルジョア内閣の外相ラッテナウを右翼が暗殺したのに反対する共同行動をさす)」と主張し、また「労働者政府は、プロレタリア独裁ではなく、それに向かふ適用できるのは、議会の内外と

を抜きに、「上からと下から」とか「下から」とかの観念的な(統一戦線の)形態論議に陥り、再び対立を煽るべきことになつた。

それは、三年一月末のドイツ共産党の第八回大会の中にもよくあらわれ、実践上、有効な統一戦線戦術を行ってこなかった要因になっていたのである。

当時ドイツでは、仏帝国主義が大戦の賠償履行を要求して、ルール地方に軍隊を派遣し(一月十一日)占領していた。ルール占領は、ドイツの戦後インフレを更に、一挙に加速させ、物価は、賃上げをほかに超えて、急上昇した。この状況下で労働者の一連のストライキデモ、警察隊との闘争、失業者の暴動、国家主義的、ファシズムの大衆運動の伸張、小ブルジョアの貧困化と動揺など、三年を通じてドイツ全体をおおむね階級闘争の激化(煮)まりの開始を合図するものとしてルール占領はあつたのである。

この時点(ドイツ共産党八回大会は、ルール占領で流動する政治情勢とは、無関係に、統一戦線、労働者政府、社民左派との関係などを観念的に論議して

## 国際共産主義運動の教訓

### コミンテルンの歴史から

(5)

にも政府問題が全面に現われてくる。この「統一戦線」を言っている。スローガンが議会制からのみ掲げられるとすれば、無価値である。それは階級闘争の代用品にはならない。(コミンテルン宣言)である。

ラテックは、ドイツでの共産党と社会民主党の交渉について批判したルートフィッシャーら

に答えて「ドイツの共産主義者が君主主義に対して行動を起すには、単独の力では十分である。(これは、二年六月賠償の債務とヴェルサイユ条約を履行しようとするブルジョア内閣の外相ラッテナウを右翼が暗殺したのに反対する共同行動をさす)」と主張し、また「労働者政府は、プロレタリア独裁ではなく、それに向かふ適用できるのは、議会の内外と

を抜きに、「上からと下から」とか「下から」とかの観念的な(統一戦線の)形態論議に陥り、再び対立を煽るべきことになつた。

それは、三年一月末のドイツ共産党の第八回大会の中にもよくあらわれ、実践上、有効な統一戦線戦術を行ってこなかった要因になっていたのである。

当時ドイツでは、仏帝国主義が大戦の賠償履行を要求して、ルール地方に軍隊を派遣し(一月十一日)占領していた。ルール占領は、ドイツの戦後インフレを更に、一挙に加速させ、物価は、賃上げをほかに超えて、急上昇した。この状況下で労働者の一連のストライキデモ、警察隊との闘争、失業者の暴動、国家主義的、ファシズムの大衆運動の伸張、小ブルジョアの貧困化と動揺など、三年を通じてドイツ全体をおおむね階級闘争の激化(煮)まりの開始を合図するものとしてルール占領はあつたのである。

この時点(ドイツ共産党八回大会は、ルール占領で流動する政治情勢とは、無関係に、統一戦線、労働者政府、社民左派との関係などを観念的に論議して

に「ブルジョア」に対する全労働者の統一闘争を行なう場合労働者政府は国家機構全体を引き継ぎこれによって労働者階級の権力的地位を強化せねばならない。労働者政府がその達成のために乗り切らねばならぬ任務はプロレタリアートを武装しブルジョアの反革命組織を武装するブルジョアに反対する運動などを基礎に、あるいはこれらを通じて、ルール占領反対、ファシズム反対、インフレ、生活危機などを政治目標を明確にした大衆的組織の活動を強化拡大し、権力、フランス軍に対する集中した闘争を展開することであつた。

統一戦線の形態論議は、この方向を促進するものとして具体的に検討されるべきであった。社民と抽象的な関係性としてあらかじめ観念的に枠付けすることは益のないことである。

第二は、「労働者政府」に共産主義者が参加することが、権力奪取にいかなる意味をもつかにこの点に注目してである。

コミンテルンの十一月テーゼは、先に述べたように⑤の労働者政府が「真の労働者政府」完全なプロレタリア独裁を代表するもの」として、他の4つの「労働者政府」と区別している。だが、①④の「労働者政府」が議会民主主義に立脚した「労働者政府」であり、⑤のソビエト民主主義に立脚した(プロレタリア)「労働者政府」と根本的に異なるものであることを必ずしも明確に示していない。それは、単に⑤も含めて、「労働者政府」という規定に一括されているということだけでなく、実践上、③④の「労働者政府」が建設的⑤の労働者政府に移行するかのような幻想に陥る位置付けをもち込まれていることにも明らかである。すなわち③④の「労働者政府」が「樹立されている場合には、この政府が独裁実現闘争の重要な出発点となりうる」といって権力奪取を行なうにあつて、議会制民主主義に立脚する「労働者政府」に

過度な評価と役割をあて、更に「ブルジョア」に対する全労働者の統一闘争を行なう場合労働者政府は国家機構全体を引き継ぎこれによって労働者階級の権力的地位を強化せねばならない。労働者政府がその達成のために乗り切らねばならぬ任務はプロレタリアートを武装しブルジョアの反革命組織を武装するブルジョアに反対する運動などを基礎に、あるいはこれらを通じて、ルール占領反対、ファシズム反対、インフレ、生活危機などを政治目標を明確にした大衆的組織の活動を強化拡大し、権力、フランス軍に対する集中した闘争を展開することであつた。

統一戦線の形態論議は、この方向を促進するものとして具体的に検討されるべきであった。社民と抽象的な関係性としてあらかじめ観念的に枠付けすることは益のないことである。

第二は、「労働者政府」に共産主義者が参加することが、権力奪取にいかなる意味をもつかにこの点に注目してである。

コミンテルンの十一月テーゼは、先に述べたように⑤の労働者政府が「真の労働者政府」完全なプロレタリア独裁を代表するもの」として、他の4つの「労働者政府」と区別している。だが、①④の「労働者政府」が議会民主主義に立脚した「労働者政府」であり、⑤のソビエト民主主義に立脚した(プロレタリア)「労働者政府」と根本的に異なるものであることを必ずしも明確に示していない。それは、単に⑤も含めて、「労働者政府」という規定に一括されているということだけでなく、実践上、③④の「労働者政府」が建設的⑤の労働者政府に移行するかのような幻想に陥る位置付けをもち込まれていることにも明らかである。すなわち③④の「労働者政府」が「樹立されている場合には、この政府が独裁実現闘争の重要な出発点となりうる」といって権力奪取を行なうにあつて、議会制民主主義に立脚する「労働者政府」に

### 怒涛社出版物申込連絡所

神奈川 静浜市金沢区横浜金沢郵便局 静岡 静岡南郵便局私書箱六十七号 電話 (054) 546666  
沖縄 那覇市東郵便局私書箱二〇九六号 電話 (098) 261111

### SCPPが訴え

エリトリア支援カンパを (連絡先: 東京田園調布16号 振替: 東京179135)